

平成26年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年3月14日

上場会社名 株式会社トーン

上場取引所 東

コード番号 9444 URL <http://www.toshin-group.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 信文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 江本 健一

TEL 052-262-1122

四半期報告書提出予定日 平成26年3月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年4月期第3四半期の連結業績(平成25年5月1日～平成26年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年4月期第3四半期	20,236	0.2	429	△23.3	395	△22.1	231	△33.0
25年4月期第3四半期	20,204	4.4	559	2.3	507	3.3	345	29.4

(注) 包括利益 26年4月期第3四半期 232百万円 (△35.9%) 25年4月期第3四半期 362百万円 (37.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年4月期第3四半期	36.51	—
25年4月期第3四半期	54.58	—

(注) 当社は、平成25年11月1日付けで普通株式1株につき普通株式10株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年4月期第3四半期	15,785	3,238	20.5	511.88
25年4月期	15,672	3,124	19.9	493.84

(参考) 自己資本 26年4月期第3四半期 3,681百万円 25年4月期 3,124百万円

(注) 当社は、平成25年11月1日付けで普通株式1株につき普通株式10株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産金額を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年4月期	—	100.00	—	100.00	200.00
26年4月期	—	100.00	—	—	—
26年4月期(予想)	—	—	—	10.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年4月期(予想)の配当金については、平成25年11月1日を効力発生日として、1株につき10株の割合で株式分割を行った影響を考慮しております。

3. 平成26年4月期の連結業績予想(平成25年5月1日～平成26年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,480	2.8	515	29.6	454	△32.4	219	△50.5	34.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

1株当たり当期純利益については、平成25年11月1日を効力発生日として、1株につき10株の割合で株式分割を行った影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年4月期3Q	6,388,740 株	25年4月期	6,388,740 株
② 期末自己株式数	26年4月期3Q	63,220 株	25年4月期	61,630 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年4月期3Q	6,326,763 株	25年4月期3Q	6,327,110 株

(注)当社は、平成25年11月1日付けで普通株式1株につき普通株式10株の割合で株式分割を行っております。
 これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当り四半期純利益を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本業績に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性情報(3)連結業績予想に関する定性情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国がQE3規模縮小開始や財政赤字にも関わらず堅調な回復を継続したほか、中国も7月に行った経済対策により成長が再加速した結果好調を維持、欧州も春先の景気底打ちから穏やかに回復を続け、東南アジア経済にもこれら各国・地域向け輸出の増加による回復傾向が見られました。

このような経済状況のもと、当社は、社団法人日本ゴルフツアー機構（JGTO）レギュラーツアーを開催し、当社及び当社グループゴルフコースの知名度アップを図っております。また、移動体通信関連事業における販売基盤の整備・店舗運営の効率化、不動産事業による安定的な収益の確保、リゾート事業の収益基盤の強化等に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高202億36百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益4億29百万円（前年同期比23.3%減）、経常利益3億95百万円（前年同期比22.0%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(移動体通信関連事業)

携帯電話業界におきましては、携帯電話の加入件数が平成26年1月末現在1億3,713万台に達しております（「電気通信事業者協会」より）。スマートフォンやタブレット端末の急激な普及により、顧客ニーズの変化への臨機応変な対応や、顧客獲得をめぐる競争は激化しております。

このような環境の中、当グループは、店舗近隣への営業活動による集客力の強化及び店舗改装の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は188億50百万円（前年同期比0.4%増）、セグメント利益は6億62百万円（前年同期比4.3%減）となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、景気の回復基調を背景に堅調さを取り戻してきており、当社におきましても市場の変化を敏感に読み取りながら、安定的な収益を確保すべく、的確な対応をしております。

当第3四半期連結累計期間における売上高は1億91百万円（前年同期比17.1%減）、セグメント利益は1億11百万円（前年同期比16.7%減）となりました。

(リゾート事業)

ゴルフ業界は、若手からベテランに至るまでプロゴルファーの幅広い活躍により、ゴルフが世代を超えて親しみやすいスポーツとして捉えられております。

このような環境の中、ゴルフコースの品質維持・サービスの向上により、ゴルファーの快適なプレイ環境をサポートすることで集客力の強化に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間における売上高は11億71百万円（前年同期比0.3%減）、セグメント利益は1億11百万円（前年同期比33.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の変動状況)

当第3四半期連結会計期末における総資産は157億85百万円となり、前連結会計年度末と比べて1億12百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金の増加によるものであります。

負債は125億46百万円となり、前連結会計年度末と比べて1百万円の減少となりました。これは主に、買掛金の減少によるものであります。

純資産は、32億38百万円となり、前連結会計年度末と比べて1億13百万円の増加となり、自己資本比率は20.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月期の連結業績予想につきましては、平成25年12月9日に発表いたしました「平成26年4月期第2四半期累計会計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」より変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,390,104	2,736,803
売掛金	3,167,250	2,825,384
商品及び製品	715,551	762,972
原材料及び貯蔵品	18,610	23,477
その他	108,556	136,433
貸倒引当金	△280	△169
流動資産合計	6,399,792	6,484,901
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,023,385	2,952,370
減価償却累計額	△1,197,356	△1,222,399
建物及び構築物（純額）	1,826,029	1,729,971
土地	6,617,758	6,564,093
その他	330,914	487,744
減価償却累計額	△186,477	△199,829
その他（純額）	144,437	287,915
有形固定資産合計	8,588,224	8,581,980
無形固定資産	154,597	154,506
投資その他の資産		
投資その他の資産	520,219	556,414
貸倒引当金	△21	△26
投資その他の資産合計	520,198	556,387
固定資産合計	9,263,020	9,292,874
繰延資産	9,756	7,359
資産合計	15,672,569	15,785,136

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,875,163	2,477,534
短期借入金	2,595,000	2,700,000
1年内返済予定の長期借入金	875,856	890,544
1年内償還予定の社債	139,000	139,000
未払法人税等	142,823	33,120
賞与引当金	45,358	24,564
その他	685,763	1,169,054
流動負債合計	7,358,963	7,433,817
固定負債		
社債	471,500	402,000
長期借入金	4,364,976	4,243,680
退職給付引当金	11,564	13,244
資産除去債務	43,306	43,333
その他	297,662	410,470
固定負債合計	5,189,008	5,112,728
負債合計	12,547,972	12,546,546
純資産の部		
株主資本		
資本金	693,858	693,858
資本剰余金	832,376	832,376
利益剰余金	1,537,523	1,641,960
自己株式	△43,998	△44,884
株主資本合計	3,019,760	3,123,310
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,836	106,583
その他の包括利益累計額合計	104,836	106,583
新株予約権	—	8,695
純資産合計	3,124,596	3,238,590
負債純資産合計	15,672,569	15,785,136

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成26年1月31日)
売上高	20,204,499	20,236,911
売上原価	17,233,900	17,306,868
売上総利益	2,970,598	2,930,042
販売費及び一般管理費	2,410,941	2,500,681
営業利益	559,657	429,361
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,631	4,014
店舗開設支援金	14,301	8,702
ゴルフ場施設協力金	2,283	18,158
貸倒引当金戻入額	1,180	110
その他	46,922	32,232
営業外収益合計	68,318	63,219
営業外費用		
支払利息	115,864	93,835
その他	4,542	2,856
営業外費用合計	120,406	96,692
経常利益	507,570	395,888
特別利益		
固定資産売却益	72,650	4,961
投資有価証券売却益	—	18,786
受取保険金	—	12,590
その他	3,686	—
特別利益合計	76,337	36,338
特別損失		
固定資産売却損	—	11,219
固定資産除却損	302	1,555
ゴルフ会員権売却損	7,512	—
盗難損失	—	12,564
特別損失合計	7,815	25,338
税金等調整前四半期純利益	576,092	406,887
法人税、住民税及び事業税	204,182	154,572
法人税等調整額	26,555	21,301
法人税等合計	230,738	175,874
少数株主損益調整前四半期純利益	345,354	231,013
四半期純利益	345,354	231,013

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成26年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	345,354	231,013
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	17,070	1,747
その他の包括利益合計	17,070	1,747
四半期包括利益	362,424	232,761
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	362,424	232,761
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

I. 前第3四半期連結累計期間(自平成24年5月1日至平成25年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,770,100	230,714	1,175,864	20,176,679	27,819	20,204,499
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	18,770,100	230,714	1,175,864	20,176,679	27,819	20,204,499
セグメント利益	692,651	134,195	167,741	994,587	△8,744	985,842

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オリジナルグッズ用品の販売、飲料水の販売等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	994,587
「その他」の区分の利益	△8,744
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△478,272
四半期連結損益計算書の経常利益	507,570

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年5月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによるセグメント利益に与える影響は軽微であります。

Ⅱ. 当第3四半期連結累計期間（自平成25年5月1日 至平成26年1月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,850,586	191,196	1,165,251	20,207,034	29,876	20,236,911
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	6,666	6,666	—	6,666
計	18,850,586	191,196	1,171,918	20,213,701	29,876	20,243,578
セグメント利益	662,961	111,749	111,651	886,361	18,625	904,987

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オリジナルグッズ用品の販売、飲料水の販売等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	886,361
「その他」の区分の利益	18,625
セグメント間取引消去	△6,666
全社費用 (注)	△502,432
四半期連結損益計算書の経常利益	395,888

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(重要な後発事象)

1. 固定資産の譲渡について

連結子会社であるトーシンリゾート株式会社は所有する固定資産 (TOSHIN Lake Wood Golf Club) について、平成25年11月15日付で売買契約を締結いたしました。

(1) 譲渡の理由

当社グループが所有する資産の見直しを実施し、経営資源の有効活用を図るため、譲渡することといたしました。

(2) 譲渡資産の内容

資産の内訳及び所在地	譲渡価額	現状
土地 1,186,247.17m ² 建物延床面積 6,325m ² 三重県津市白山町三ヶ野3209	1,000,000千円	ゴルフ場

(3) 引渡日

平成26年2月28日

※第2四半期決算短信では1月31日に引渡し予定となっておりますが、2月28日に変更となり引渡しが完了いたしました。